

何が間違っているのでしょうか。心で感じていってください。言葉ではなく、そして頭でもなく、あなたの心で感じていってください。

私の心はがんじがらめです。身動きひとつ取れない状態です。がっちり自分の心を押さえ込んでいます。それが苦しいのです。だから苦しいから、どうすればいいのか自分に尋ねてみました。返ってくる答えは、お母さんの反省でした。お母さんの温もりを思い出してください、お母さんの温もりを思い出してあなたのその苦しい思いを受け入れていくのですよというものでした。

がんじがらめの心だから以前は肉を鼓舞しがんばらせることができたのだと思います。肉しか信じてはいない心で一生懸命自分なりの人生を生きてきた、そのエネルギー - の源はこのがんじがらめの心でした。それを素晴らしいと自負し、その思いを益々膨らませる意識と同通し、自ら苦しみの渦の中に入っていました。

私が選り心の中に膨らませていったエネルギー - です。肉基準の心で強く求めたエネルギー - です。私の中の隠された能力を引き出したいと求めていった心です。私はずっとその心で神を求めてきました。神、神、神、私に力を与えてくださいとその心で神を求め続けてきました。肉を崇められたいからだからこの私に力をください、肉、肉、肉の心で神を求めてきました。

肉基準の心で力を求める思いは苦しい、だけどやめられない。間違っているって伝わってくるけどやめられない。

3億6千年の数字を示しました。そう簡単には心癖は修正できません。

しかし不可能なことではないのです。私が常々申し上げている反省と瞑想を繰り返し、内在のタイケトメキチを思い、そしてあなたの目の前にいる田池留吉に心を向けていくのです。この道標に心を向けていくのです。真摯な思いでやってください。あなたの心で分かってきます。これから私たちは大きな転換の時を迎えます。それが流れなのです。私はその神の流れを信じているだけです。他力のエネルギー - が根こそぎ崩れ去るその時をまもなく私たちは迎えるでしょう。